

広 報

さかい

CONTENTS

市民憲章
花・木・鳥が決まりました 2

市誕生1周年
夢をはぐくむまちづくりを誓う 3

歩こっさ！ 坂井 …… 4

市民憲章 花・木・鳥 が決まりました

市にふさわしい理想像や、市民が一体感を持って取り組める目標などを掲げた「市民憲章」と、市のシンボルとなる「市の花・木・鳥」を、議会の議決を経て3月13日に制定。4月15日（日）に開催した市誕生1周年記念式典で正式に発表しました。

市民憲章

「色」をキーワードに、緑・青・白・黄・金・桜・赤の6色と「坂井市の特徴」を結び付けています。風景の色、地域の色、人々の色など、いろいろな色の組み合わせによって、市としての新たな色が無限に作り出されていくことを意味しています。

前文と本文5項目で構成。前文では市の特徴や理念を掲げ、本文では項目ごとに本市の目指す都市像や市民の行動目標を掲げています。

本文の各項目は、それぞれ同等の位置付けとして、すべての頭に「一」を付け、読み方は「ひとつ」と読みます。末尾は「坂井」で結び、すべてが坂井市として一つになっていることを表しています。

（前文）

彩り豊かな海・山・川と市民が融和する坂井市
大空へ伸びる緑の木々のように
希望に満ちたまちの実現に向けて
ここに市民憲章を定めます

（条文）

- 一 青い日本海のすがすがしさ 坂井
- 一 自然と住みよい環境に恵まれた 坂井
- 一 白いユリのやさしさ 坂井
- 一 人々のきずなと安心が広がる 坂井
- 一 黄金波打つ平野の温もり 坂井
- 一 感謝と思いやりの心を育む 坂井
- 一 桜に浮かぶ古城の気高さ 坂井
- 一 誇りある歴史と文化が息づく 坂井
- 一 真っ赤な太陽の輝き 坂井
- 一 明るい笑顔と活力があふれる 坂井

花



ユリ

ユリ科の多年草。純潔・威厳・無垢の象徴とされ、清楚で気品のある花として親しまれている。「ゆりの里公園」では栽培も行われており、6月になるとユリ科の花が華麗に咲き誇り、多彩なイベントを開催している。

木



サクラ

バラ科の落葉樹。春を象徴する花木として、日本人に古くから親しまれている。「霞ヶ城公園」は『日本さくら名所100選』に指定されており、4月には「丸岡城桜まつり」を開催し、市民の憩いの場としてにぎわっている。

鳥



カモメ

カモメ科の冬鳥。海や港町をイメージさせる鳥であることから、市が海に面していることを感じ取ることができる。晩秋の頃オホーツク海北部から飛来し、餌を求めて飛び交う姿は、三国港の冬の風物詩として親しまれている。



▲式典であいさつする市長



▲会場で1周年を祝う市民



▲「市民憲章」の唱和では、市内の全中學生も映像で参加

坂井市誕生1周年を祝い、4月15日（日）に霞の郷多目的ホールで記念式典を行いました。

市民や市関係者など約200人が出席。オープニングでは、3月13日に制定された「市の花・木・鳥」と「市民憲章」を発表しました。

発表では、市の花・木・鳥に決まった「ユリ」「サクラ」「カモメ」の選定理由などを紹介しました。

式典では、坂井市長が「市誕生後、昨年6月には各自治区長を任命、8月には地域協議会を立ち上げるなど、確実にまちづくりが進んでいるのも市民の皆さんの協

力のおかげ。2年目である今年には、総合計画など主要計画を策定。市民の融和と協働、子供たちに夢をはぐくむまちづくりを進めるため、今後とも協力をお願いしたい」と式辞を述べました。

▼記念品を受ける市民憲章等検討委員会の山田昭雄委員長ら



続いて行った市民憲章の唱和では、市内5つの中学校と丸岡中学校竹田分校の生徒、2948人全員が映像で登場。前文と本文を各在校生徒が順に読み上げ、会場の出席者がそれに合わせ、声高らかに唱和しました。

また、自らの地域を自ら守る「安全安心都市」と、世界の恒久平和を目指す「非核平和都市」を宣言。最後に、市民憲章等検討委員会に記念品を贈りました。

※式典の様子は、坂井チャンネル29で、5月31日（土）まで放送中

手軽で簡単！ 歩こっさ！坂井



① 歩数計を付けて歩く。自分のペースで、継続を目指す。



② 6週間以内に、歩数計のデータを取り込む。歩数計を置くだけでOK。



③ パソコンで簡単に、自分の歩数記録を確認。



④ データを基に、保健師からアドバイスを受けるのも、健康と継続の秘訣。

Check!
県内のお勧めコースを紹介
県では「ふくいのウォーキングマップ」を作成しました。ホームページで見ることが出来ます。
各市町のモデルコースも散策してみたいか
がでしょう。

<http://info.pref.fukui.jp/kenkou/walkingmap.html>

歩数計を持って 健康づくりをしたい人集まれ

歩こっさ！坂井

こんなすばらしい運動を 効果的に、取り組みやすく

市は、こんなすばらしいウォーキングを、もっと多くの市民が楽しくより効果的に取り組めるよう工夫しました。

その工夫（事業の特徴）とは、

① 歩数計の中に毎日の歩数データを6週間分蓄積できます。

② 歩数計のデータは、市内11カ所で簡単にパソコンに取り込むことができます。

③ インターネットと歩数計が連動しているため、市のホームページから自分がどれだけ歩いたなどの

状況を確認できます。

④ ウォーキングの効果を見るため、市が無料で体力測定や健康チェックを行います。

⑤ 歩数計の購入希望者には、市が価格の3分の1を助成します。また「お試し」を希望する人には3カ月間無料で貸し出します。

⑥ 「正しく効果的な歩き方」実践のための運動教室に、優先的に参加できます。

「正しく効果的な歩き方」実践のための運動教室		
教室名	とき	ところ
ステップウェル教室	7月～10月	三国社会福祉センター
屋外ウォーキング&栄養教室	6月～翌3月	丸岡保健センター
屋外ウォーキング教室	9月～11月	春江保健センター
水中運動教室	10月～12月	坂井健康センター 丸岡B&Gプール

（詳細は後日、広報などでお知らせします）

IT活用歩数計 事業参加者を大募集

◇対象者 20歳以上の市民（パソコンを使用しない人も参加できます）

◇期間 6月～平成20年3月

◇内容 ①歩数計を持ち、各自ウォーキングに挑戦
②体力測定・健康チェックをします（無料）
③各種運動教室に、優先的に参加できます

◇歩数計 ・購入希望者に市が価格の3分の1を助成
・貸出希望者に3カ月間無料で貸し出し（先着順）

◇申込方法 電話または下記窓口で申し込み

◇締切 5月31日（木）
※締切日以降は下記にお問い合わせください

◇申込・問合先 三国総合支所福祉課 ☎82-8903
丸岡保健センター ☎68-5051
春江総合支所福祉課 ☎51-9404
坂井健康センター ☎50-3067



効果は抜群！ウォーキング

近年、運動不足や不規則な食生活などが原因で、肥満や高血圧などの生活習慣病になる人が急増しています。健康な身体でいるためには、運動は欠かせません。簡単に誰でも気軽に行える運動、例えばウォーキングをする時間を一日の中に作り、習慣化してみたいかがでしょう。

市は、そんな人にIT（情報技術）を活用して応援します。若者から高齢者まで、IT活用の歩数計を持って、健康ウォーキングに挑戦しましょう。

- ① 心肺機能を高め、心臓の負担を軽減します。
- ② 内臓脂肪を燃焼し、生活習慣病の予防につながります。
- ③ 全身の筋肉を鍛え、転倒予防になります。
- ④ 毛細血管を活発に働かせ、血液の循環を良くします。
- ⑤ 善玉コレステロールを増やし、動脈硬化を予防します。
- ⑥ 脳を刺激し、認知症予防になります。
- ⑦ 着地の時の骨への刺激で、骨粗しょう症予防になります。
- ⑧ 自律神経のバランスを良くし、生活リズムにメリハリがでます。
- ⑨ 達成感や爽快感が味わえ、気分もよくストレス解消になります。

※無理や誤ったウォーキング方法は、逆効果になることもあるので、注意しましょう。



▲屋外でウォーキング大会を開催。季節を感じながら、ウォーキングを楽しむ参加者たち



▲ステップウェル教室に集う参加者たち



▲ひざにやさしい水中運動を楽しむ参加者たち

IT活用歩数計による 健康ウォーキング推進事業をスタート

坂中井越の国まん中物語 桜まつりとともに幕開け

市ゆかりの継体大王即位1500年を記念して、半年にわたり開催する「坂中井越の国まん中物語」の開始式を、市誕生1周年記念式典に続いて行いました。



▲式典で舞いを披露する巫女たち

式では、坂井のルーツや、坂中井の成り立ちと継体大王の功績、九頭竜川の水の恵みなどを解説する映像をスクリーンで紹介。同実行委員会の道場幸信委員長があいさつで「継体大王の偉業や水の恵みに感謝し、市民の融和を図るため、多くの市民に物語に参加してもらいたい。全国に情報発信しながら、市のイメージアップにつなげたい」と物語の幕開けを宣言しました。



▲あいさつする道場委員長

丸岡町内の中高生ふんする巫女(越の大王祭保存会4人による「巫女の舞い」)も披露されました。また、4月14日(土)・15日(日)に、丸岡城桜まつりの会場に物語のPRブースを設置しました。



▲古代米を使った炊き込みごはん和蒸しパンの試食コーナー

市につながる歴史、市内にあるゆかりの地などを約50枚ものパネルで紹介。連日多くの市民が訪れ、職員に説明を求める姿も見られました。

※式典の様子は、坂井チャンネル29で、5月31日(木)まで放送中



▲古代米を使った炊き込みごはんをほお張る子供



▲桜まつりの会場に設置されたPRブース

丸岡城桜まつり

咲き誇る桜花 市民を魅了



▲訪れた市民を優しく迎える丸岡城と桜



▲桜のトンネルを歩く花見客ら

春恒例の「丸岡城桜まつり」が、4月1日から20日まで開催されました。満開の桜に浮かぶ丸岡城周辺では、メインイベントが行われた14日(土)・15日(日)を中心に多彩な催しが繰り広げられ、期間中約53000人の花見客で大いににぎわいました。14日は冷たい雨が降る中、一筆啓上茶屋前特設ステージで行われた四自治区太鼓共演やさくらライブなどを一目見ようと、大勢の人が訪れました。

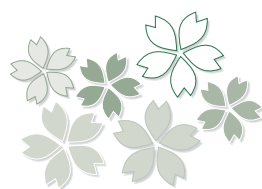
一転して快晴となった15日には、霞ヶ城公園で茶席が設けられました。一筆啓上茶屋前で開かれた物産展には、姉妹都市である宮崎県延岡市からの屋台も並び、人気を集めていました。また、古城さくら小町による「小町茶屋」も開設。両日、多くの家族連れやカップルなどににぎわっていました。



▲古城さくら小町による茶屋



▲風流な野点を楽しむ人たち



▲宮崎地鶏や地ビールが売りの延岡市「のぼりざる倶楽部」の屋台は長蛇の列



▲大勢の観客を前に、自慢ののどを披露



▲「Ok, Everybody! ちょっと後ろを見てくれ。桜が満開だぜ、Baby!」さくらライブで熱唱するCOOL JOKE

自然環境の保全と蘇生を目指して クロマツなどを植栽



▲三国町には、クロマツ150本をはじめ、松くい虫がにおいを嫌うトベラなど植栽

異常発生した松くい虫による松枯れの被害が拡大し、三国町の海岸線一帯や丘陵地などの松林にも被害が広がっている状況です。

市では、特に防風・防砂・防潮に重要な役割を果たしている海岸林を対象に、地上散布や樹幹注入などと防除対策を並行して行い、自然環境の保全と蘇生を目指して松林などの植栽復元を展開しています。今後、防潮に重要な役割を果たしている海岸林をよみがえらせるため、クロマツを植栽。さらにその松林を保護する

区域として常緑樹や広葉樹を植え、地域環境に合わせた植栽計画を進めます。

海浜自然公園内では、虫を食べる鳥などが来るよう実のなる木を植え「天敵樹林帯」を作り、クロマツの松林を保全する計画です。また、福井港東側の畑作地帯の防砂林についても、地域住民との協働体制を取りながら被害拡大を防止し、蘇生の植栽が急務となっています。

市内の全幼稚園が 完全給食に

春江・坂井自治区の幼稚園給食が4月より、おかずのみ給食からご飯付きの給食（完全給食）になりました。

旧4町で違いがあった幼稚園給食について、学校給食問題検討委員会が協議。三国と丸岡と同様に、温かい完全給食にしてほしいとの要望を踏まえ、今年度から実施することになりました。



▶温かくておいしいと、ばくばく食べる園児たち

三國神社 隨身門が県指定文化財に



▲隨身門

三国町山主の三國神社隨身門が4月20日（金）、県有形文化財に指定されました。

隨身門は、1870年建立。棟高12・41㍎、軒高7・5㍎で、楼門としては県内最大規模を誇り、県内の近世後期を代表する建物です。保存状態も良く、関係文書から起工・完工年代や建立の経緯など詳細が明らかで、資料的価値も高いといえます。

清永白山神社石造九層塔が市指定文化財に



▲九層塔

坂井町清永の白山神社にある石造九層塔が、4月26日（木）に市指定有形文化財に指定されました。

九層塔は、1549年建立。凝灰岩（笏谷石）で造られており、総高は3・22㍎。塔に彫られた模様などから建立当時の様子がうかがえ、室町時代後期の越前地方における石造物の貴重な遺構となっています。

油流出事故から10年 よみがえった海に感謝

ナホトカ号油流出事故から10年の節目を迎え、4月21日（土）に三国町安島で「よみがえった日本海10周年『感謝』と『誓い』事業」があり、感謝祭や「海を守るうしんポジウム」、記録展などが行われました。

重油災害記念碑の前でよみがえった海感謝祭が開かれ、地元自治会や国、県の関係者ら約50人が出席。同事業の実行委員長である安島区自治会長の下影務さん

が「ボランティアなどの協力で、こんなにきれいな海にしていた。これから私たちがこの海を守っていきます」とあいさつ。下影さんの手で、記念碑に献酒し花が供えられました。続いて、雄島橋前で航海操業安全祈願祭を行い、海が元に戻った感謝とともに、今後、海を汚す事故などが起こらないよう願いました。



▲清掃活動・きれいな海記録展



▲小田原さん（前列左から2人目）ら海女仲間



雄島橋前で営まれた航海操業安全祈願祭

よみがえった海に 感謝の言葉

海女ひとすじ50年。10年前、重油流出事故のときは、毎日異臭がひどく、真っ黒になった海を見て、海は死んでしまったと思いました。ボランティアの熱意や自然の力のおかげで元通りの海になって本当に嬉しいです。貝や海草など、初漁のときはいつも楽しみでワクワクします。海女は皆とても仲が良く、体力が続く限り、続けていきたいと思っています。そして、海女の仕事場である海が、いつまでもきれいなままであってほしいと思っています。

（雄島漁業協同組合の海女頭 小田原怜子さん）

From 市長

2年目を 市の将来を方向付ける 重要な年に！

市長定例記者会見が4月12日（木）、市多目的研修集会施設で行われました。

会見で、坂井市長は次のように述べました。

今年度は、市の骨格となる総合計画、都市計画マスタープランや公共交通計画の策定など、市の将来を方向づける重要な年です。

「四町融和と協働によるまちづくり」、「安全安心で活力あるまちづくり」、「子供たちに夢をはぐくむ故郷づくり」を目指して、それぞれの施策の推進に全力で取り組めます。

今年度から始める新規事業
◇ITによる健康づくり
推進事業

生活習慣病を改善する

ための有効な手段として、市民にウォーキングを促めて健康づくりを推進し、ひいては医療費抑制や介護予防の効果も期待して、歩数計とインターネットを連結させた事業を全市に拡大して行います。

◇廃食油の回収と有効利用

家庭で不要になった食用油を4月から市内の11カ所の公共施設で拠点回収し、BDF（バイオ・ディーゼル・燃料）という軽油の代替燃料をリサイクルする事業を行います。

宝くじ助成で 防災資機材を購入

ふなやせ安全安心フェア ション（石田茂男代表）が（財）自治総合センターのコミュニティ助成で、ヘルメットや投光器など防災資機材一式を購入。防災時などに活用されます。



▶購入した資機材

From 市長では、市長から皆さんへ市政についてのメッセージをご紹介します。定例記者会見の様子は、市のホームページ（<http://www.city.fukui-sakai.jp/>）の市長室からご覧いただけます。

4.15



とれたての春野菜が満載 ユリーム直売市オープン

冬の間休止していたユリーム直売市が再開し、オープニング祭がユリーム春江で開かれました。
新鮮な春野菜をいち早く購入しようと、開園と同時に大勢の人が来場。買い物客らは、並べられた野菜を手に取り、目を利かせながら選んでいました。
このほか、会場では和太鼓の演奏や寄せ植え教室などが行われ、人気を集めていました。また、カレーライスやつきたての餅も振る舞われ、にぎわいを見せていました。

雄大な日本海で5年ぶりの“逢瀬” 雄島祭

海の安全と豊漁を祈る雄島祭が三国町安島で行われ、未婚女性が担ぐ乙女みこしと男性が担ぐ舟みこしが海を挟んで出会う“逢瀬”が5年ぶりに実現しました。
今年は好天に恵まれ、乙女みこしを乗せた船が東尋坊を目指して出航。一方、陸路を進んできた舟みこしが東尋坊の通称大池の上付近に到着。眼下に乙女みこしを乗せた船が見えると、威勢よく声を掛け合いながら舟みこしを持ち上げました。待望の逢瀬を果たし、みこしを上げる男衆の腕にも一段と力が満ちあふれていました。



4.20

4.21



温かく強い 父とのきずな を賛美

「父」をテーマに募集した第4回新一筆啓上賞の入賞者を表彰する顕賞式がハートピア春江で行われ、本市から大賞に選ばれた北侑希子さん・和史さん親子などに賞状が贈られました。
入賞者150人のうち約60人が出席して行われた式では、丸岡高校放送部員が作品を朗読。選考委員の一人であるシンガーソングライターの小室等さんが大賞の5作品に曲をつけ、弾き語りで披露する一幕もあり、500人余りの来場者からは惜しめない拍手が送られていました。

伝統文化を子供たちへ

三國神社の辺りでは夜になると、山車に乗るはやし方の練習する太鼓や笛、三味線が響き、三国祭のムードを少しずつ盛り上げています。
森町区自治会では、地元の子供が太鼓、青年会が笛と三味線を担い、壮年会がそれらを指導。昔から楽譜などはなく、指導者が培ってきた音階やテンポなどを伝え、人から人へと文化が受け継がれています。
祭りまで残りわずかとなり、さらに練習に励んでいる子供たち。高まる気持ちが太鼓を一層響き渡らせていました。



4.23

4.6



春江東小学校 新たな船出

晴天に恵まれたこの日、春江東小学校の開校式と第1回入学式が同校体育館で行われました。
開校式には、新入生52人をはじめとする全校児童337人や関係者らが出席。川元教育長が開校を宣言し、学校の歴史の一步を踏み出しました。
続いて入学式が行われました。式で6年生の西尾大智さんが「僕たちと一緒に新しい春江東小学校を作っていきます」と述べ、新入学生を歓迎。真新しい校舎で始まる学校生活に、全校児童が期待に胸を膨らませているようでした。

記念日の思い出の一枚を丸岡城で！

丸岡町の異業種企業4社でつくる愛プロジェクト（荒井生美代表）が、地元の人や観光客にもっと丸岡城に来てもらおうと、記念日の思い出づくりに着物姿でお城を背景に撮影するイベントを企画。丸岡城桜まつり期間中、天守閣広場で「おもひで茶屋」を開き、記念撮影と茶席で花見客らをもてなしました。
イベントには、市内企業の中国人研修生約30人も参加。「とてもきれいで、すごいです」と、初めての和服姿を満喫しているようでした。



4.20

4.14



女性農業者7人が「真味い真味い」をオープン

坂井町の女性農業者7人で作るグループ「真味い真味い」（半田とみ子代表）が地域に根ざした活動をしようと、地元食材を使った惣菜や弁当を販売する加工直売所を坂井町下兵庫にオープンさせました。
同会は、平成15年12月からいねす市で、味噌や加工品を販売していたグループの一つで、今回、直売所（いきいき女性・熟年農業者支援事業）を建て独立。店頭やいねす市での販売などをはじめ、高齢者世帯への配達も手掛け、安全で安心した旬の食材を提供していきます。

生誕100年 郷土作家高見順の魅力に触れる

今年が三国町出身の作家高見順の生誕100年に当たることから、毎年7月に荒磯忌を主催している「高見順の会」が文学講座を開きました。
順の妻が愛した海を一望できる料理旅館を会場に開かれた同講座では、講師の高見順研究家・坂本満津夫さんが、順の生い立ちや作品の背景などを分かりやすく解説。参加した約50人の文学愛好家らは、積極的に質問するなど、熱心に聞き入っていました。



4.15



▲同学年でライバルでもある河村さんと増尾さん。激しい戦いを展開

やってみなくちゃ、この面白さはわからない！

チャンバラを武道としてもスポーツとしても楽しめる「スポーツチャンバラ」。その魅力にはまり、型にとらわれない自由な戦いを繰り広げる子供たちがいる。そんな豆剣士が集うグループ、それが「春江スポーツチャンバラ」だ。

同グループは、スポーツチャンをスポーツ少年団として活動する、市内唯一の集まり。現在は小学1年生から4年生までの児童が練習し、大人と一緒に技を磨いている。指導する高木義美さんは「剣道と違い決まり手が

なく、体のどこを打ってもいい。安全な道具を使うので、おもいっきりでき、気軽にできるスポーツ」と多くの人の参加を呼び掛ける。昨年の県大会、剣豪佐々木小次郎杯の低学年の部で準優勝した河村尚季さん（福井市）は「2年前か

ら活動している。すごく楽しい」と話す。強くなるため、納豆を食べたり牛乳を飲んだりしているという河村さん。「3連打とかを入れるのは難しい」とさらなる技術の向上を目指す。「小次郎杯で、基本動作の低学年の部で3位だったと話す増尾浩希さん（春江東小2年）。「チラシを見て面白そうだったから始めた。

小太刀が得意で、練習で大人に勝ったこともある」と、スポーツチャンの楽しさを声を弾けて語る。練習を共にする大人たちからは「一回の練習で、急成長が見られることがあるよ」と言われるほど、熱心にけいこに励む子供たち。厳しくも楽しい剣の道を歩み始めた、やる気に満ちたグループだ。



春江スポーツチャンバラ メンバー 6人

代表 高木義美さん（春江町千歩寺）

コメント 「毎週水曜日の午後7時30分から、春江武道館で活動中。家族で楽しめるスポーツです。親子で始めてみませんか」

「ふれんず」は坂井チャンネル29でもご覧いただけます！

「ふれんず」は、坂井チャンネル29でも「ふれんずTV」として紹介します。今回の内容は、5/15（火）～6/14（木）まで放送します。お楽しみに！

問合せ 秘書広報課 ☎50-3012

みんなの掲示板

テニス教室が始まります

今年もテニス教室を開講します。初心者から経験者まで、レベルに合わせて練習しています。和気あいあいと楽しい講座。運動不足解消にいかがですか。

とき 毎週土曜日 19:30～21:30
6月9日開講。9月29日まで全15回

ところ 磯部公民館前テニスコート
講師 松崎 初男さんほか

受講料 期間中 4,500円（保険料込）※開講日に徴収

準備物 ラケット、シューズ
締切 6月2日（土）
申込 住所、氏名、連絡先を電話またはFAXでお知らせください

問合せ 磯部公民館 ☎66-7430

第3回チャリティーおたまじゃくし歌謡発表会

とき 6月3日（日）
13:00～

ところ 霞の郷多目的ホール
主催 おたまじゃくしの会と同吟の会の合同

問合せ 金崎 ☎66-1244

会員募集 丸岡おじゃれ保存会

「城が見たけりや、丸岡におじゃれ・・・」と歌う城下では、古くから保存会があります。今回、新会員を募集。歌、踊り、楽器の好きな分野に入会してください。

問合せ
（歌）大蔵 ☎090-8265-4411
（踊）高橋 ☎66-3315
越中 ☎66-1230
（楽）大木 ☎090-9761-3777
我谷 ☎090-9761-1165

会員募集 市日中友好協会

市内に多くの中国人が住み、働いています。食文化や生活習慣などを知ることは、大変楽しいものです。

中国料理講座や簡単な中国語講座なども企画。イベントを通し、友好の輪を広げませんか。行動の一步をお待ちしています。

会費 個人2,000円
企業・法人一口5,000円
申込・問合せ 事務局・平瀬 ☎51-1337

✉hirase@mx2.fctv.ne.jp

春江大好きプロジェクト主催 （財）市春江文化振興事業団共催 第2回はるえ寄席

とき 5月19日（土）19:00～
ところ ハートピア春江

出演 小ホール
五街道雲助・柳亭小燕枝

参加費 1,500円

休憩時間には、師匠から落語の仕種の伝授や春江茶屋、シルクファッションショーを企画。ぜひ、お越しください。

会員を募集中

春江大好きプロジェクトでは、「春江の魅力を発信して、春江を大好きな人をいっぱい作ろう」との思いから、昨年度8回のイベントを開催しました。

今年度も活動開始にあたり、2007年度会員を募集します。

会員には、毎回イベント案内が届き、参加費が約半分になります。申込書が必要です。申込方法など、詳しくは下記まで。

会費 3,000円
問合せ 木川直美 ☎090-4323-3714
☎58-0339

〒919-0413 春江町随応寺中央303

パソコン入門講座

いきいきITサロン教室では、初心者対象のパソコン講座を開いています。ワード・エクセル、ホームページなど幅広く学習します。

とき 毎週月・水・金曜日
13:00～16:00
ところ 高松公民館（丸岡総合支所横）
会費 1ヵ月3,000円
問合せ NPOいきいきITクラブ ☎66-0867

5月のハッピーバースデー



4月から保育園に行きはじめるよ。うっはい遊びを！
おのやま 航ちゃん
小野山 航ちゃん
（2歳・丸岡町一本田福所2区）
父：裕介さん 母：加代子さん



時々ケンカもあるけれど、仲よし三兄弟！
たがやま みさき だいき
高山 美咲紀ちゃん・大樹ちゃん
（3歳・坂井町南蔵垣内）
父：秀樹さん 母：美紀さん



4月から保育園へ行っています。いつも泣いてはっかり・・・はやくなれるといいなあ～
すみだ ゆい
隅田 結衣ちゃん
（3歳・三国町大門）
父：成一さん 母：美奈さん



今年から保育園に入っています。うれしす！
いとう あゆ
伊藤 愛由ちゃん
（2歳・坂井町関中）
父：浩一さん 母：美穂さん



参加者を募集

子育てママのリフレッシュ教室

育児に奮闘しているお母さん、ちょっと一息つきませんか。託児がありますので、子供と一緒にご参加ください。

対象 満1歳までの子供を子育て中のお母さん

ところ 丸岡保健センター

定員 15組程度(先着順)

内 容《3回コース》	
1回目	とき 6月21日(木) 9:30～11:30 内容 親子体操、お母さんのリフレッシュ体操
2回目	とき 6月25日(月) 9:30～11:30 内容 子育て講座
3回目	とき 7月5日(木) 9:30～12:00 内容 ・料理教室(材料費200円) ・楽しく交流会

申込・問合せ先 丸岡保健センター ☎68-5051

皆さんが企画する 舞台芸術を支援します

(財)市三国町文化振興事業団では、市内在住か市内に勤務する5人以上で組織した実行委員会が企画する舞台芸術を支援します。いろいろな企画をご提案ください。内容の審査がありますので、詳細は下記まで。

対象事業 みくに文化未来館を会場とするプロの舞台芸術。政治・宗教・営業にかかわるものは除く。一つの実行委員会につき1件とします。必ず入場料を設定してください。

※企画の開催日は7月1日から平成20年3月31日まで

助成金額 経費のうち上演料の50%(上限30万円)

申込 所定の申請様式で下記に申請

締切 5月31日(木)

問合せ先 みくに文化未来館 ☎82-7200

オープンミックスダブルス大会 参加者を募集

市テニス協会主催オープンミックスダブルス大会を行います。

とき 6月17日(日) 8:00～18:00

予備6月24日(日)

ところ 三国運動公園テニスコート

種目 ミックスダブルス

資格 オープン※競技大会は高校生以上

参加費 1組3,000円※当日徴収

申込 住所・氏名・性別・電話を明記の上、Faxか郵送にて申し込み

締切 6月8日(金)必着

申込・問合せ先 市テニス協会 荒谷 ☎82-2545

☎82-7877

〒913-0044三国町山王2-8-30

スポーツ安全保険に加入を！

定期的にスポーツをする5人以上の団体はご加入ください。

掛け金 1人当たりの年額		
団体	対象	掛け金
子供の団体	・中学生以下の子供 ・スポーツ活動を行わない大人	500円
	中学生以下の子供	1,050円
	上記の子供(中学生以下)と一緒にスポーツ活動をする大人	1,000円
		1,500円
大人の団体	・老人クラブなど(60歳以上)	800円
	・大人のスポーツ活動	1,500円
	・危険度の高いスポーツ活動	9,000円

※掛け金で補償額が変わります
三国運動公園管理センター、丸岡体育館、春江体育館、スポーツ課で資料の請求を。

詳しくはスポーツ安全協会のホームページをご覧ください。
(☎http://www.sportsanzen.org)

問合せ先 スポーツ課 ☎50-3163

健康ウオーク 参加者を募集

市レクリエーション協会では、水と森林浴が満喫できる健康ウオークを企画しました。

当日は、鮎の遡上も見学できます。

皆さん奮ってご参加ください。

とき 6月3日(日)9:30集合

集合場所 県総合グリーンセンター

コース グリーンセンター(10:00出発)～九頭竜川河川敷～鳴鹿大堰～資料館～グリーンセンター(14:00ごろ解散)

定員 50人(先着順)

※小学生は保護者同伴で

参加費 一人200円※当日徴収

その他 小雨決行。各自で弁当、飲み物、雨具を用意してください

申込・問合せ先 市レクリエーション協会事務局 岸本 ☎66-1648

リサイクル

申込・問合せ先

市民生活課 ☎50-3030

※無償の品物のみ取り扱い

※掲載期間は6カ月

ゆずります

食器棚、介護用ポータブルトイレ、学習机、除湿機、扇風機、冷蔵庫(小)、小型テレビ、歩行器

ゆずってください

LP・SPレコード、子供用自転車、高松小学校制服(女子用110～120号)、春江小学校制服(女子用110～120号)、折りたたみベッド、介護用ベッド、七五三用幼児着物(7歳児用)、ノートパソコン、ベビーカー、エレクトーン、電動自転車、仁愛幼稚園体操服、五月人形、鯉のぼり、餅つき機、自転車、チャイルドシート、幼児用いす、電子ピアノ、ミシン

ロシアタンカー油流出事故 10周年のつどい ～よみがえった日本海を次世代に～

全国から集まった多くの人の力でよみがえった日本海。美しい海や自然を、そしてみんなの熱い心を未来につなげるために、自分たちができることを考えてみませんか。

県では、つどいの参加者、おにぎりをつくってくれる親子ボランティア、活動・取り組みを募集しています。

とき 6月3日(日)10:00～15:30 **ところ** みくに文化未来館

内容 ・記念講演 講師 日本水フォーラム相談役 尾田栄章氏
・海岸清掃(海岸清掃は14時から三国サンセットビーチにて)
・「重油災害をきっかけにしたあなたの活動・取り組み」発表 など

申込・問合せ先 県男女参画・県民活動課 ☎20-0286 ☎20-0632
〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

☎danjoken@pref.fukui.lg.jp

☎http://info.pref.fukui.jp/danken/

食卓にもう一品！

かんたん料理レシピ

丸岡地区推進員

ひき肉カレー



〈栄養成分／1人分〉		〈材料／4人分〉		ミックスベジタブル	
エネルギー	328 kcal	合びき肉	200 g	水	3カップ
たんぱく質	13.1 g	にんにく	1かけ	コンソメ(顆粒)	小さじ1
脂質	19.9 g	しょうが	1かけ	市販のカレールウ	100 g
塩分	3.1 g	たまねぎ	大1個	ミルクチョコレート	1かけ
		塩	少々		
		サラダ油	大さじ1		

イベント情報

◇ゆりフェスタ

40種、3万本のゆりが咲き誇ります。期間中の第2・3日曜日には、イベントが行われます。

とき 6月1日(金)～30日(土)

ところ ゆりの里公園

問合せ先 ゆりの里公園

管理事務所 ☎58-0100

◇いねす開館感謝祭

いねす市やミニ動物園などのイベントを開催。

とき 6月10日(日) 10:00～17:00

ところ 坂井地域交流センターいねす

問合せ先 いねす ☎72-7600

◇第2回古城マラソン

とき 6月17日(日)

ところ 霞ヶ城ふれあい広場

問合せ先 スポーツ課 ☎50-3163

◇市民スポーツ祭

市民スポーツ祭が開幕し、種目ごとに大会が行われます。

期間 6月～11月

問合せ先 スポーツ課 ☎50-3163

作 り 方

- ① にんにく、しょうが、たまねぎはみじん切り。
- ② 鍋にサラダ油をひき、にんにくを加え炒める。
- ③ いい香りがしてきたら、しょうがを加え、さらにきつね色になるまで炒める。
- ④ ③にたまねぎ、塩を加え、中火でしんなりと少し色づくまで炒める。
- ⑤ ④のたまねぎを鍋の角に寄せ、合びき肉を加えて、肉がパラパラになるまで炒める。
- ⑥ ⑤に水、コンソメ、ミックスベジタブルをいれて沸騰するまで煮る。アクを除き中火で10分程煮る。
- ⑦ ⑥にカレールウを入れてとかし、弱火で5分程煮込みとろみをつける。
- ⑧ 仕上げにチョコレートを入れて溶かし出来上がり。

楽しくおいしく、家族で食べよう！

家族や仲間と食卓を囲むことは楽しく、食事がよりおいしく感じます。今回は、家庭料理で定番のカレーを紹介いたします。いつもと違うカレーを食べながら家族の会話や食事を楽しみませんか。

問合せ先 丸岡保健センター ☎68-5051

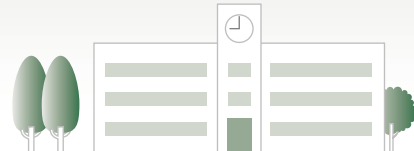


● 今月の表紙

新緑まぶしい季節 公園を探検だ！

大型連休で、エンゼルランドふくいには県内外からたくさんの家族連れが。はだしになって水の中を歩いたり、芝生の上を走り回ったり。探究心いっぱいの子供たちが、元気に遊んでいました。

(4月29日 春江町 エンゼルランドふくい)



自動車税の納期限は 5月31日(木)

納期限までに納めましょう

県では、休日と夜間に窓口を開設します。詳しくは下記まで。

〈休日と夜間窓口〉

①と き 5月27日(日)
8:30～17:00
5月30日(水)・31日
(木)8:30～20:00

ところ 坂井県税事務所
(坂井合同庁舎内)

②と き 5月27日(日)
10:00～17:00

ところ アル・プラザ アミ
(春江町随応寺)

問合先 坂井県税事務所
☎82-2800

労働に関する 相談はこちらで

県では、労働に関する相談窓口を設けています。

育児・介護休業などの労働条件、雇用、職業能力開発に関することなど、労働問題で分からないことや困りごとがありましたら、気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は厳守。手紙や電話での相談も可。

◇県中小企業労働相談所

と き 月～金曜日(祝日は除く)
8:30～17:30

ところ 福井市大手3丁目17-1
(県労働政策課内)

問合先 ☎20-0389

◇労働相談員による相談所

と き 月～金曜日(祝日は除く)
9:00～17:00

ところ 福井市松本3-16-10
(福井合庁内)

問合先 ☎21-0010(内線280)

事業主の皆さんへ

労働保険料 平成18年度確定
平成19年度概算

申告・納付はお早めに！

労働保険(労災保険・雇用保険)の申告・納付期間は6月11日(月)までです。

問合先 福井労働局労働保険徴収室 ☎22-0112

子どもの人権相談専用電話が
フリーダイヤル化

☎0120-007-110

「子どもの人権110番」の電話番号が変更になりました。

相談は、人権擁護委員と法務局職員がお受けします。相談料は無料。秘密は厳守されます。気軽にご相談ください。

利用時間 月～金曜日

8:30～17:00

問合先 福井地方法務局人権擁護課 ☎22-5090

恩給欠格者、戦後強制抑留者、 引揚者の皆さんへ

恩給欠格者、戦後強制抑留者、外地などからの引揚者に、改めて内閣総理大臣名の『特別慰労品』を贈呈しています。

過去に内閣総理大臣名の書状等を受けた人、書状などの請求をしなかった人も対象です。

請求書は、各総合支所福祉課の窓口に置いてありますので、申請してください。

締切 平成21年3月31日(火)

資格などについて、下記まで。

問合先 独立行政法人平和祈念事業特別基金

☎0120-234-933

(受付 月～金曜日9:15～17:15)

☎http://www.heiwa.go.jp

裁判員制度が 平成21年5月までに 始まりま

裁判員制度とは、国民の皆さんに裁判員として刑事裁判に参加してもらい、有罪かどうか、有罪の場合どのような刑にするかを、裁判官と一緒に決めてもらう制度です。

福井地方検察庁では、各種団体における研修などの機会に講師を無料で派遣し制度についての説明や、ビデオやDVDの無料貸出を行っています。

問合先 福井地方検察庁
企画調査課 ☎28-8723

開催

あったか市が オープン

今年もあったか市がオープンし、地元農業者らが安全で安心できる旬の野菜を販売しています。ぜひ、お越しください。

と き 毎週土・日曜日
13:30～14:30

※11月末まで開催

ところ 霞の郷

出店者を募集

あったか市では、出店者を募集しています。畑で作った野菜や農産物の加工品などを、あったか市で販売しませんか。

参加資格 丸岡町内の生産者

年会費 2,000円

申込・問合先 丸岡総合支所
産業課 ☎68-0806

第1回春江地区市民体育大会

今年は、安全・安心をテーマにした新種目の「防火リレー」が行われます。

みんなで汗を流して楽しい一日を過ごしませんか。

また、皆さんお待ちかねの大抽選会も行われます。

みんなの力で大会を盛り上げましょう。

と き 5月27日(日)8:30～

ところ 春江中学校グラウンド

問合先 春江地区市民体育大会
運営委員会 ☎51-4242

山の駅 たけだいち

丸岡町の山間にある竹田地区で、地元の女性たちが心でもてなす市を開催しています。

旬の山菜や野菜、山菜漬けなどの加工品を販売しています。

と き 毎週日曜日
10:00～16:00

※11月末まで開催

ところ 丸岡町山口
(国道364号沿い)

問合先 たけだいちの会 ☎67-2616

無料法律相談

犯罪被害、土地や建物、金銭や家庭内のトラブルなど、法律に関する問題全般について、相談に応じます。

申し込みは、当日会場で。

と き 5月20日(日)
10:30～16:00

ところ ラブリーパートナー エルパ
(福井市大和田町)

問合先 福井地方検察庁 企画
調査課 ☎28-8723

募集

情報化計画策定審議会 委員を公募

市の情報化に関する計画策定審議会の一般委員を募ります。

募集人員 2人

任期 1年程度

応募資格 市内在住者

応募方法 応募の動機などを、400字詰め原稿用紙1枚程度にまとめ、下記まで。応募多数の場合は、この意見をもとに選考します

締切 5月28日(月)

申込・問合先 情報政策課
☎50-3014

新一筆啓上賞

「未来」への 手紙を 募集

心のこもった日本一短い手紙を募集します。1文字から40字までの「未来」への片道手紙文で、数年先の自分または第三者にあてた手紙を応募ください。

応募用紙は、6月中旬から県内の最寄りの郵便局に設置。お急ぎの人は下記までご一報ください。

締切 10月26日(金)※消印有効

申込・問合先 新一筆啓上賞
「未来」係 ☎67-5100

〒910-0298(あて先は不要)

☎http://maruoka-fumi.jp

三国競艇バートタイマー 従業員を募集

募集人員 若干名

応募資格 本市およびあわら市に居住し、自分で通勤できる人。平成19年4月1日現在で20歳から55歳までで、学歴は問いません
※学生と他企業に在籍する人は除く

業務内容 入場および発売業務

勤務期間 レース開催日(場外発売を含む)。パートタイマー雇用登録し、1年ごとに更新

勤務時間 ①9:00～17:00(基本)
②13:00～21:00
(ナイター発売日)

③その他、勤務時間を変更する場合あり

給与 時給850円

保険等 労働災害保険、雇用保険加入。交通費あり

試験 筆記試験、面接。試験日は後日通知

応募方法 下記へ履歴書を提出

締切 5月31日(木)

申込・問合先 三国競艇場 業務課 ☎77-3132
〒913-8533 三国町池上80-1

募集 看護師 看護助手 調理助手

三国病院では、患者本位の医療実現のため、向上心旺盛な看護師と看護助手、調理助手を募集中です。詳しくは下記まで。

締切 5月21日(月)

問合先 三国病院事務局
☎82-0480

市のすがた (4月1日現在)

人口 **95,254**人(−87、+160人)
 男 46,121人(−30、+97人)
 女 49,133人(−57、+63人)
 世帯数 29,092戸(+ 2、+346戸)
 ※()内は前月比、前年比



お知らせ

問合先
環境衛生課
☎50-3032



出し方4つのポイント

市内全域でプラごみ分別収集が始まって、1カ月。皆さんの協力のおかげで、たくさんのプラごみをリサイクルできました。

しかし、収集したごみの一部にはリサイクルできないものも混入されていました。今一度、



▲実際に混入していたもの

プラごみの出し方を確かめ、リサイクルに協力をお願いします。

①プラマークを目印に

プラごみに出しているものは、製品を入れたり包んだりしている容器や包装でプラマークの表示のあるものです。

プラスチック製のハンガーやバケツなどは製品そのもので、容器や包装ではないためプラごみにはなりません。今までどおりの分別方法で出してください。

②洗うのはすすぐ程度で

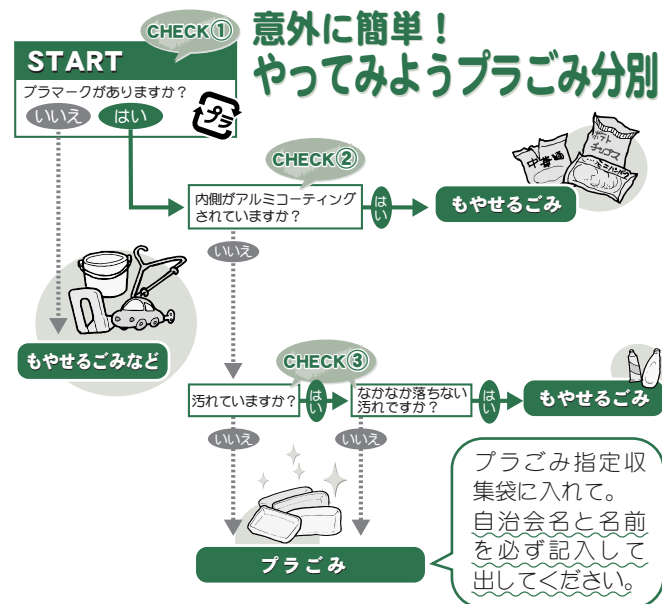
中身が残っているものや、汚れたままのプラごみはリサイクルできません。すすぐ程度できれいにならないプラごみは、水資源の節約のためにも、今までどおり、もやせるごみで出してください。

③紙製のシールはそのままOK

ボトルやパックなどに張ってある値段などを表示している紙製のシールは、全部はがす必要はありません。はがしにくいものは、そのままプラごみで出してください。

④内側がアルミのものや包装用ラップは「もやせるごみ」へ

スナック菓子の袋や包装用ラップなどにプラマークを表示しているものがありますが、市が処理を委託しているリサイクルセンターでは処理が困難なので、今までどおり、もやせるごみで出してください。



この場所を
必要としている
人がいます！



車いす使用者区画(車いすマーク駐車場)は、障害のある人や高齢者などで歩行困難な人、特に車いすを利用する人が使用するスペースです。

本当に必要とする人のために、ルールを守りましょう。

問合先 社会福祉課 ☎50-3041

松くい虫防除にご協力

松くい虫の被害に対応するため、防除を行っています。

次の期間中、薬剤地上散布を2回実施します。ご協力ください。

散布期間 5月21日(月)～31日(木)

散布地区・三国町安島、崎、梶(県道沿い)

- ・海浜自然公園内
- ※期間中、海浜自然公園を閉鎖します
- ・浜地の海岸沿い

通勤・通学路となる区域は、午前5時から6時30分までに行います。外出などは控えてください。

問合先 丸岡総合支所産業課 ☎68-0806

し尿くみ取り料金を改定

し尿くみ取り料金が6月1日(金)から次のとおり改定されます。

また、冬期間(12月15日～3月14日)の特別加算金がなくなりました。

し尿 18リットル につき	旧料金	新料金
	145円	160円

問合先 坂井地区環境衛生組合 ☎72-2200

障害のある人へ 気軽にご相談ください

相談支援事業所は、障害のある人が自立した社会生活ができるよう、必要な情報提供や専門機関との連携、権利擁護のための必要な援助をしています。

事業は、本市とあわら市との共同で、下記事業所に委託。

利用料は無料。市役所への利用申請は不要です。

○相談支援事業所 サポートセンターかすみ

ところ 丸岡町女形谷58-16
(社)かすみが丘学園内

問合先 ☎66-0930

○相談支援事業所 さかい

ところ あわら市高塚41-13
(社)人悠々福祉会

問合先 ☎73-2800

救急・防火講習会を受講しませんか



消防署では、AEDの取り扱いやケガなどの応急手当の知識を身に付ける救急講習会や、消火器の取り扱いなどを学ぶ防火講習会を随時開催しています。

この機会に職場や各自治会などで、また個人で受講してみませんか。

普通救命講習会	3時間の講習で、心肺蘇生法やAED取り扱い、止血法などの救命実技指導を行い、受講者には修了証を発行します。
救急(応急手当)講習会	約1時間30分の講習で、心肺蘇生法や骨折、ケガなどの応急手当の実技指導を行います。
防火講習会	約1時間30分の講習で、消火器や消火栓、小型ポンプなどの実技指導を行います。

各講習会の申し込みは、最寄りの消防署までご連絡下さい。

問合先 嶺北消防署 ☎51-0119
嶺北丸岡消防署 ☎66-0119

嶺北三国消防署 ☎82-6119

嶺北消防テレホンサービス ☎51-2000

「ありがとう」「がんばって」輝く気持ちを撮りませんか

写真の光陽

☎0776-66-8505

丸岡町西店(京福バスターミナル前)

ヤフーブログ

写真の光陽

検索

デジカメ・ケータイプリントスピード仕上げOK!

行政改革の一環として、「広報さかい」に広告を掲載することになりました。広告料は貴重な市の財源で、広報紙発行経費の一部に充てられます。また、市ホームページへのバナー広告も募集しています。広告の申し込みは、秘書広報課(☎50-3012)まで。

安心・安全・安価

観光、視察研修、冠婚葬祭、送迎などに
安心できるプロドライバーと緑ナンバー

★観光バス運行★レンタカー★代行運転

古城と一筆啓上の街

(有)トマト

☎67-2229

福井県のはちみつ

大沼養蜂園

坂井市三国町加戸57-4-1

Tel 0776-82-0694
Fax 0776-82-8383

鉄筋コンクリート造や鉄骨造の病院・店舗・工場・共同住宅などをリフォームされる際には、この機会に耐震診断計算をして、所有される建物の安全性を確かめられてはいかがでしょうか。

耐震診断に関する相談は無料です。お気軽にどうぞ。

※耐震診断計算の実績豊富な

高間一郎一級建築士事務所

(丸岡町ハツ口50-4) (電話) 66-0026

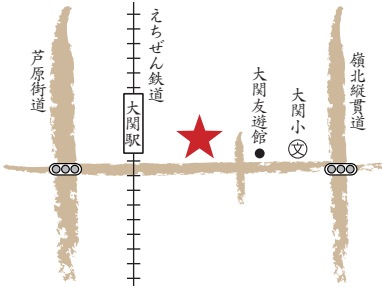
文化財探訪

王屋敷跡

男大迹王（のちの継体大王）の宮殿があったと伝えられる坂井町大味の王屋敷跡。
男大迹王はこの地に宮殿を造り、農業の奨励に努めたといわれる。宮殿のあった辺りは「王見」と称され、それが「大味」となったとされる。宮殿跡は王屋敷と呼ばれ、今に至っている。継体大王ゆかりの地を巡った。

「社の中にほこらがあり、その石に『王屋敷稲荷』と彫ってあるのが、読み取れる」などと、近葉喜男さん（87歳・坂井町大味上）が宮殿跡と伝えられる稲荷神社の説明してくれた。かつて王が農業を振興したとされるこの地では、現在、生産組合を組織した大規模な農業が展開されている。

「王への感謝の気持ちと、その伝承を大事にしていきたい」と近葉さん。「継体大王即位1500年という節目の年に、有志らで古くなった神社を建て直す」と話し、神社に設置する看板に記す継体大王との由来をまとめていた。



編集室

▼今月号から20ページに増やし、写真はすべてカラーに。がりり様変わりした広報紙。見た目だけと思われぬよう、今まで以上に分かりやすい広報作りに努めなければ。（嘉）
▼天気に恵まれた今月号の取材。特に表紙の撮影日はかなり汗ばむ陽気でした。丘の上、川の中と、子供たちの次々変わる興味を追いながら、いつしか童心に。広報を通して皆さんの心に“青空”をお届けできるのが頑張ります。（純）



『道端のタンポポ』 (坂井町下兵庫)

ふわり舞い降りたところで咲くタンポポ。
誰の目にも留まらなくても咲くべき場所を用意されなくても照る日も 陰る日も
ただ黙って 精一杯
自分の使命に生きている。
そんなけなげさが愛しい。

